

# 広域防災フロート派遣訓練を実施しました。

～大規模災害発生時の出動要請に迅速に対応するために～

築港課  
室蘭港湾事務所

平成28年10月6日(木)に広域防災フロート<sup>注1</sup>への支援物資等の積込訓練並びに関係機関との情報伝達、情報共有、関連法令に係る手続きの確認などの机上訓練を行いました。

室蘭港西1号埠頭で実施した支援物資等の積み込み訓練は、広域防災フロート派遣協議会<sup>注2</sup>初の実地訓練で、トラックによる資材(ドラム缶)の搬入、クレーン車を用いた荷降ろし、フロート内に入れた資機材の小運搬及び固定する作業を行いました。また、机上訓練では鹿児島県志布志港への派遣を想定して、えい航ルートや調達支援物資の室蘭港での積み込みなどを検証し、大規模災害時の出動要請に迅速かつ円滑に対応するための課題を確認しました。

注1：平成12年の有珠山噴火を契機に、緊急避難物資輸送や臨時の係留施設さらにヘリポートとして利用するために、平成15年に建設されました。

注2：大規模災害発生時に広域防災フロートを派遣する際、関係機関との連携・協力の下、迅速かつ円滑な活動を実施するために設置しました。北海道開発局室蘭開発建設部、同部室蘭港湾事務所、北海道労働局室蘭労働基準監督署、海上保安庁室蘭海上保安部、北海道運輸局室蘭運輸支局、北海道胆振総合振興局地域政策部地域政策課、室蘭市港湾部、室蘭市消防本部、室蘭港振興会、(一社)室蘭建設業協会、(一社)日本埋立浚渫協会北海道支部)で構成されています。

## 実地訓練状況

